

法務省専門職員(人間科学)択一記述公開模試 択一(専門)試験 解説冊子不備のお詫び

この度、法務省専門職員(人間科学)択一記述公開模試(KA/B23836) 専門択一(専門)試験の解説冊子(KU22829)において、問題の正誤自体には影響がございませんが、解説文に不備がございましたので、訂正をさせていただきます。

不備がございましたのは、[No. 6] 肢Aの解説です。

【誤】 A × 所与の行動がある結果に至るであろうという当人の査定を「効力期待」、その結果を得るために必要な行動をうまく実行できるという確信を「結果期待」という。

【正】 A × 所与の行動がある結果に至るであろうという当人の査定を「結果期待」、その結果を得るために必要な行動をうまく実行できるという確信を「効力期待」という。

また、[No. 13] 肢1の解説です。

【誤】 1 × 親和動機の高い人は一般的に、一緒に働く人として、普段から交流のある親しい人よりも有能な人を選ぶ傾向が強いといわれている。

【正】 1 × 親和動機の高い人は一般的に、一緒に働く人として、普段から交流のある親しい人を選ぶ傾向が強いといわれている。

弊社といたしましては、このような事態が二度と発生することのないよう、細心の注意を払い、取り組んでいく所存であります。この度の不備につきまして、受験生の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを心からお詫びいたします。

以上

2023年4月

東京リーガルマインド 公務員事業本部

お問合せ：LEC コールセンター

0570-064-464(平日 9:30~20:00/土・祝 10:00~19:00/日 10:00~18:00)